

学習アウトカム		科目達成レベル (生命倫理)
I. 倫理観とプロフェッショナリズム		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。		
2	倫理的問題を理解し、倫理的原則に基づいて行動できる。 1. 臓器移植に関する問題点を説明できる。 2. 遺伝医療に関する問題点を説明できる。 3. 生殖医療に関する問題点を説明できる。 4. 精神医療に関する問題点を説明できる。	B 基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。 5. 医師の義務（守秘義務・警告義務）を説明できる。 6. 医事訴訟とは何かを説明できる。 7. 医学と法律・公共政策・宗教の関係の概要を説明できる。	
4	個人の尊厳を尊重し、心理・社会的要因と多様性を理解し、利他的、共感的、誠実、正直に対応できる。 8. 生命倫理学の歴史の概要を説明できる。 9. 医学研究における生命倫理の重要性について説明できる。 10. 医の倫理原則を説明できる。 11. 医療の実践における心理的配慮の重要性を説明できる。 12. インフォームドコンセント、患者の自己決定権について説明できる。 13. 患者の背景によって、取り得る選択肢は異なることを説明できる。 14. 必ずしも正解があるとは限らない課題があることを説明できる。	
III. 医学および関連領域の知識と応用		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。		
8	保健・医療・福祉制度 15. 医学の社会的役割の歴史的な変化を説明できる。 16. 医学・医療の進歩によって、新たな課題が発生していることを説明できる。	C 基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である